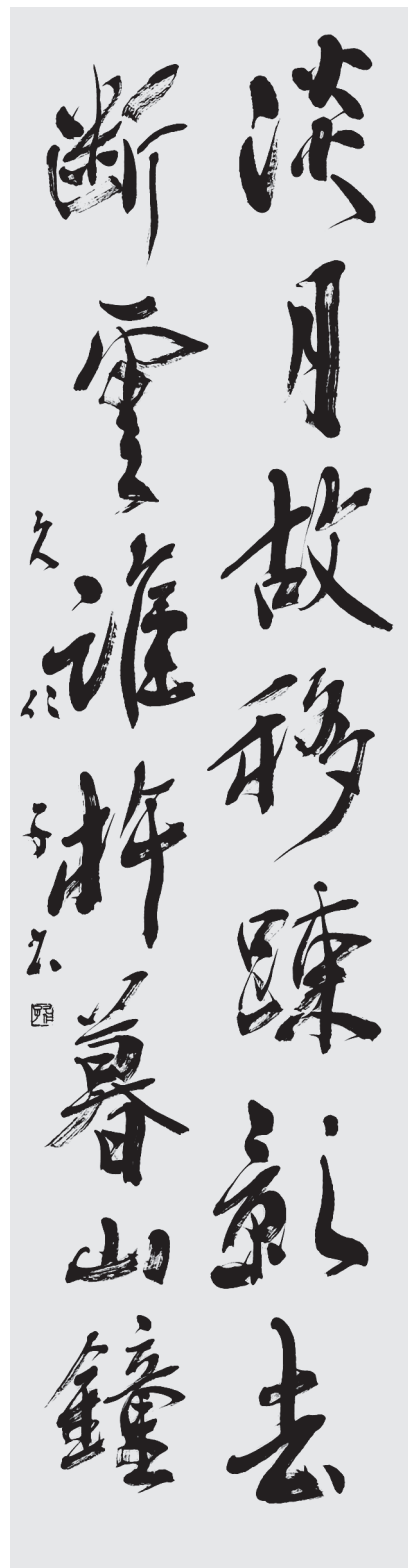
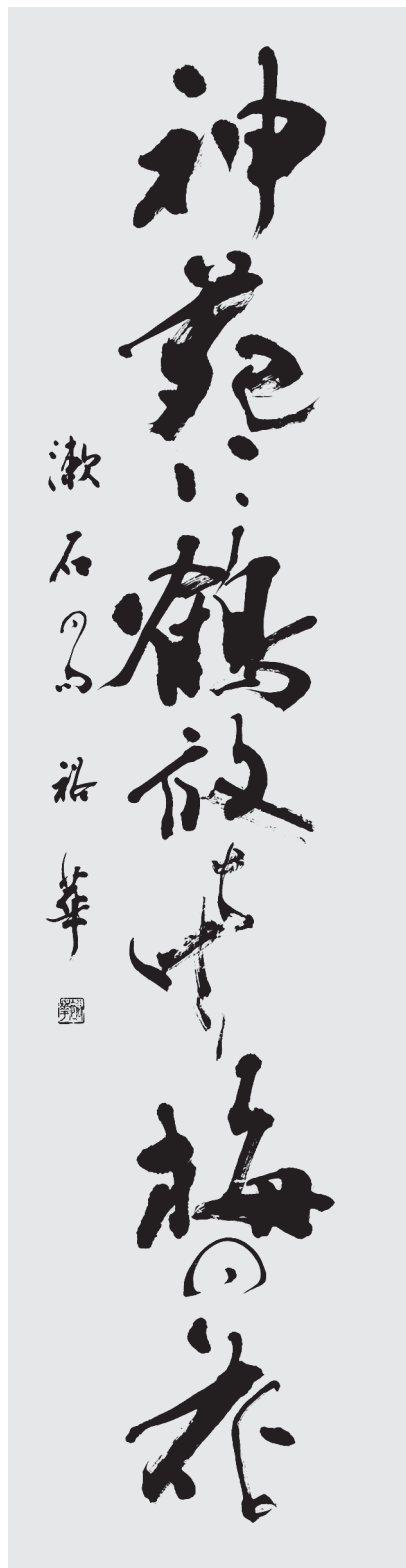




条幅規定

師範正 長尾久仁子

羊毛筆の開閉を巧みに活かし、変化に富んだ線とゆったりとした自然な気脈が生命感を与え、魅力に富んだ作品となった。この調子を活かし、更にリズムに抑揚をつけ、線種を増やす研究を。

条幅随意(臨書)

師範正 石田 一義

正確な文字の構築性に無理のない自然な章法、筆力も充実し、古典を真正面から挑む姿勢に賛同を憶える。若い人たちの指針となるよう、更なる日々の研鑽に期待する。名前のバランスに一考を。

条幅随意

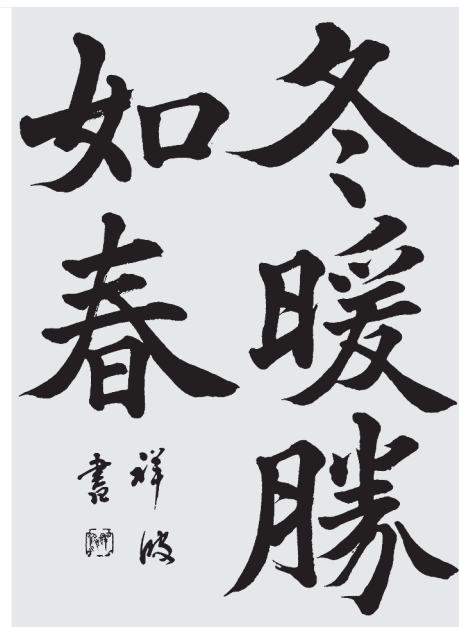
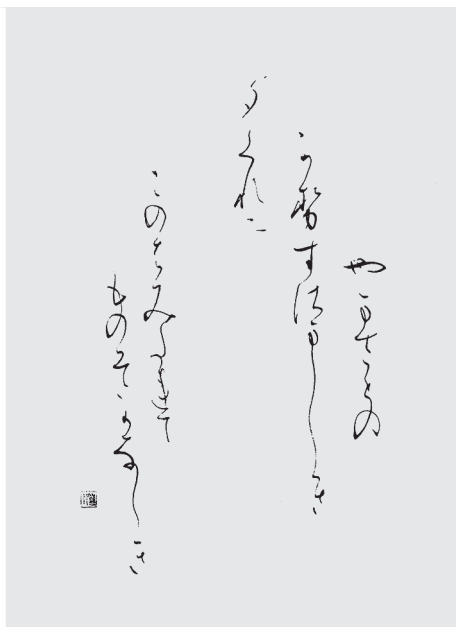
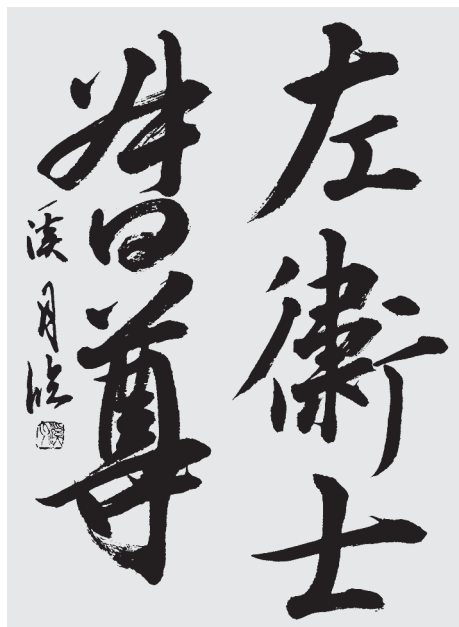
師範正 山口 裕華

詩文書の一行書は難しいが、今回は上手く「起承転結」を表現出来た佳作である。多墨で線を紙面に食い込ませ、迷いのない抑揚の効いたリズムで、作品に躍動感を与えている。次回も期待する。

半折 ½ 横

成家 石橋 芝水

永年培った線を一気呵成に紙面にぶつける。線に迷いはなく、深く鋭く今回は成功している。我流にはしることなく、古典を規範とし、現代性豊かな「令和」の書を目指してほしい。期待する。



半紙規定

師範 豊嶋 祥波

筆・紙・墨の用具の拘りにも意を尽くし、迷いのない、気力の充実した明快な線と確かな構築力が、存在感のある作品に仕上がっている。白眉な楷書作品。

半紙随意

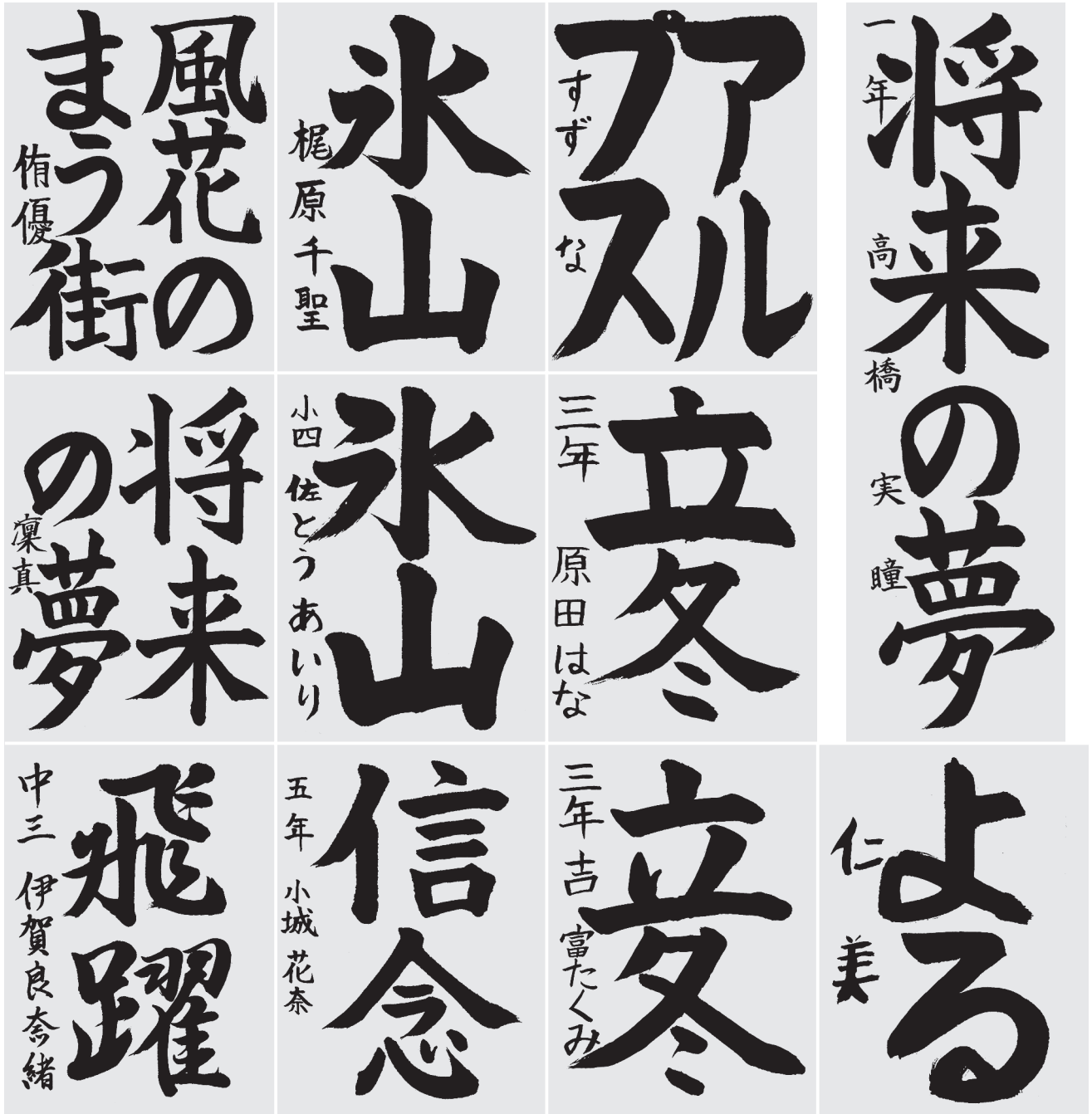
成家 伊良子喜代

文字造形の捉え方も正確で、筆線の変化に富んだ多彩な表現、自由闊達で躍動的なりズムも心地よく、余白も美しい。成家としての実力を見せている。

半紙随意(臨書)

成家 大島 溪月

雄健莊嚴といわれる忽抜帖をよく表現した実力は流石成家。永年の経験と研鑽が花開き、洗練された気品に満ちた一品となった。継続は力なり。期待大。



学生部条幅 (1/4)

中一 準特待生 高橋 実瞳

大らかな筆運びで、紙いっぱいに伸びやかに書けています。さすが準特待生の作品です。名前もしっかりと練習のきたすばらしい作品です。

前田 仁美

小一 準2級
むずかしいかだいでしたが、げんきいっぱいに、とてもじょうずにかけています。これからこのちょうしでがんばってね。

内田 珠々菜

小二 1級

のびやかな線で半紙いっぱい元気よく書けています。このちょうしで一ましても多くれんしゅうしましうね。期待大！

原田 はな

小三 2級

ていねいな筆づかいで形よく書けています。名前もよく練習ができています。さらに上を目標としてこれからがんばってね。

吉富 たくみ

小三 準3級

のびやかな線と大きな動きにとてもみ力を感じます。素晴らしい作品です。これからもこの調子で練習をがんばってください。

梶原 千聖

小四 準四段

き本の筆づかいがしっかりとでき、全体のバランスのとれた見事な作品です。名前もとてもていねいに書けています。

佐藤 あいり

小四 二段

思いきりのよい筆はこびで、どうと書けましたね。今後は名前の練習にも力を入れるとさらに良くなると思います。

小城 花奈

小五 三段

基本の筆づかいがしっかりと出来た明るい作品です。名前ももう少し大きく書くとさらに良くなると思います。期待しています。

川鍋 侑優

小六 六段

思い切りの良い筆運びで伸びやかに書けています。さすが上位有段者の作品です。特待生を目指し、がんばってください。

平林 凜真

中一 六段

気のこもった迷いのない線にとても魅力があります。全体のバランスがよく名前まで丁寧に書いた完成度の高い作品です。

伊賀 良奈緒

中二・三 特待生

継続は力なり、その通りに見事な作品です。一般部へもチャレンジし今後も書道の楽しさを感じて下さいね。

硬筆部最優秀作品

(12月28日締切分)

(坂元紫香先生評)

幕末から明治時代にかけて、西洋からさまざまな書物が日本に入ってきた。当時の学者たちは、西洋の学問や文化を取り入れようと、それらの書物の翻訳に取り組んだ。 定司 志穂	家にかけて、こんだ五兵衛は、大さなたいまつを持って飛び出してきた。そこには、取り入れるばかりになっているたくさんのいなか東が積んである。 福谷 夏菜	おじいさんは、すっかり元気になり、おばあさんと二人ながよく、幸せに長生きしました。 里りんか	エルフを、しかつて、いながら、みんなは、エルフが大すぎだった。たしろはるか
書譜 カレンジャーをめぐり、残り一枚となったことに、時の過ぎる早さを痛感しています。先日は、宴入りのとも美味しーりんごをありがたうにいただきました。おかげさまで、毎年風邪知らずで、冬を乗り切っています。今年も、令和になって初めての年越しを過ごすので、お母さんにも元氣なお孫さんたちを囲まれて、笑顔いっぱい、のびのび新年をお迎えください。 由希里	学校や家庭でリサイクルや省エネルギーに取り組んだことがあるでしょう。しかし、今それだけでは追いつかないほど、地球の資源は少なくなっています。 告野くるみ	木は上に生えている。えだや葉をささえるために、土の中で大きな根が広がり、水分や養分を送っている。 芒凡井青空	風がふいて、コスモスの花がゆれ、みんなが歌を歌っているようにです。 石川けいた
相撲の勝負のあとで、懸賞金に手刀を切。その所作を応えたのは、昭和初期の大関名寄岩だと教わった。手刀で心という字を書いていく。ありがたうの気持ちと仲間力士に話したそう。 海江田康枝	学校や家庭でリサイクルや省エネルギーに取り組んだことがあるでしょう。しかし、今それだけでは追いつかないほど、地球の資源は少なくなっています。 前田結衣	木は上に生えている。えだや葉をささえるために、土の中で大きな根が広がり、水分や養分を送っている。 木林田 織江	おじいさんは、すっかり元気になり、おばあさんと二人ながよく、幸せに長生きしました。 ふじとゆず

定司 志穂 中学 準特待生 気のこもった線で、一字一字とて丁寧に書いています。今後は、画数の多い漢字は筆圧を軽くすると明るさが増すと思います。 川久保由香里 一般 師範 丁寧なペン捌きで、気品ある白眉な作です。今後は、スピードの変化や抑揚の变化・自己のリズムを加味した作品を期待します。 海江田康枝 一般 三段 伸びやかで、勢いのある線が、とても魅力的な作品です。今年はさらに上段位を目指して、さらなる飛躍を期待しています。	福谷 夏菜 小五 準一級 気のこもった強い線で、一字一字と書けています。上位有段者に負けない力を持っています。がんばってください。 告野くるみ 小六 六段 いつもながら見事な作品です。漢字と平仮名のバランスも良く、名前まで気をぬかず、書いた完成度の高い作品です。 前田 結衣 小六 準六段 お手本をよく観察し、細部まで気をつけて形良く丁寧に書けています。この調子でさらに上の段位を目指し頑張ってください。	里りんか 小三 準初段 明るくすっきりとした線とて、ものびやかに明るく書けています。名前もすばらしい。この調子でこれからもがんばってください。 荒井 青空 小四 三段 書き始めから名前まで集中して、全体のバランスもよく、しっかりと書いています。日頃の練習の成果ですね。今後に期待大！ 森田 織江 小四 準三段 お手本をよく見て、とても丁寧に形良く書けた作品です。今後は、ペン(ゲルインク 0.7mm)で書くことにも挑戦しましょう。	田代 悠 小一 4級 マスいっぱい、げんきよく、どうにかしています。このようにして、これからも一まいでも、おおくれんしゅうしましょうね。 石川けいた 小二 3級 ペンをしようずにつかて、一字一字お手本をよく見て、きれいに書いています。しっかりと練習のできた作品です。 ふじとゆず 小三 初段 のびやかな線、漢字と平仮名のバランスもよく、しっかりと書いています。今後のゆずさんの成長が、とても楽しみです。
---	---	--	--